

祝 NHK介護百人一首 2019 に入選!

本校福祉科生徒が、「NHK介護百人一首2019」に応募したところ、2年生と3年生の生徒1名ずつが全国9,917首の応募の中から100首の中に選ばれました。



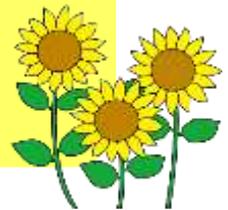
介護百人一首とは・・・

介護する方、介護される方が日々の生活の中で感じているつらさ、悲しさ、怒り、笑い、そして優しさを詠んだ「介護短歌」のこと

【短歌】



夏の空 涼しい顔のおばあちゃん
凜とした笑み 午後のひまわり



<短歌に込めた思い>

とても暑い日の午後に、ふと利用者さんを見たら、とても涼しげな顔をしていました。その凜とした顔が、たくましい向日葵のように見えました。

【短歌】



修学旅行 みんなで押した車いす
汗いっぱい 沖縄巡る



<短歌に込めた思い>

怪我をした友達の車いすをみんなで押して汗だくになったことも、修学旅行のいい思い出の一つとなりました。

～受賞した生徒の感想～

- ・2年生の時に、特別養護老人ホームでの介護実習で出会った利用者さんとの思い出を句にしました。受賞することができて本当に嬉しかったです。卒業後は、この句のように、利用者さんの笑顔を引き出すことができるような介護福祉士として働いていきたいです。
- ・修学旅行でのクラスの友達との思い出を句に込めました。入選の報告を聞いた時は驚きました。介護技術で身に付けた力を今後の生活でも活かしていきたいと思います。